

スマート・プランニングをエンジンとしたクリエイティブシティの実現（新潟市スマートシティ協議会）（新潟市）

中心市街地のストック活性化のため、アプリで商業、観光、イベント等に関する情報発信を行い、収集したデータを活用した効果分析・シミュレーションを通じ、コンテンツの充実、情報の発信方法の改善を図る「スマートプランニングの高度化」を実施する。

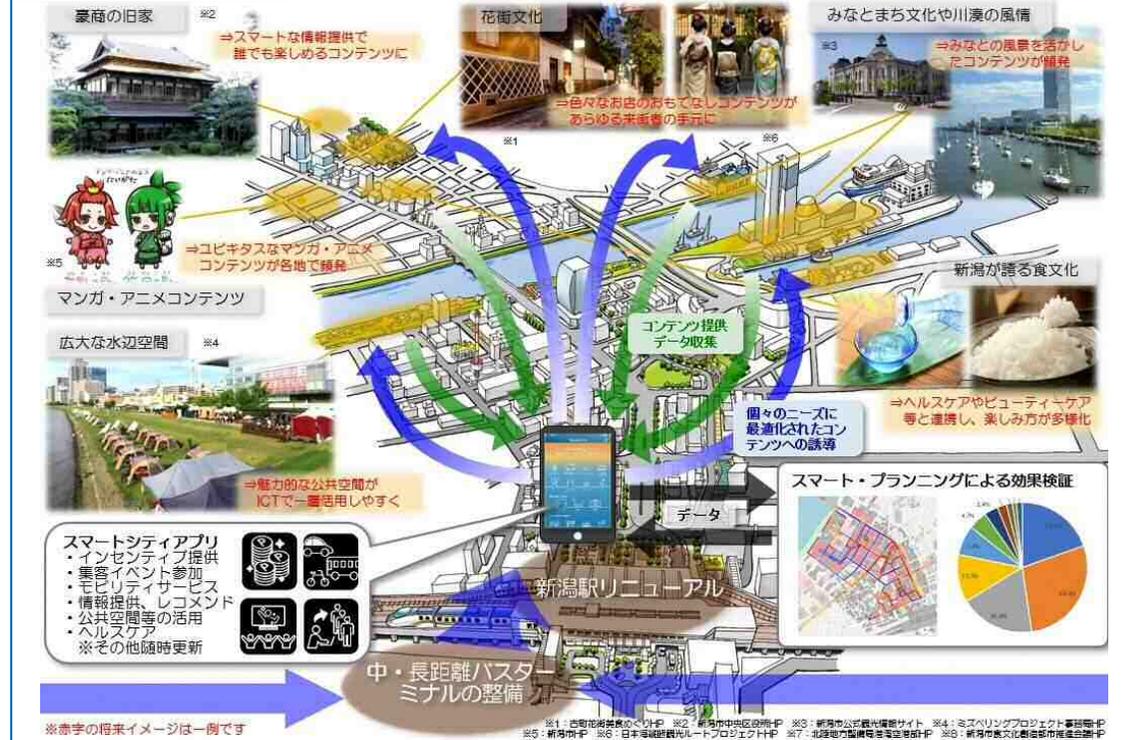
目標

- 回遊性の向上及び来街者の満足度やQOL向上
→ 主要箇所における歩行者数・来街者数 など
- まちなかならでの自発的・独創的コンテンツの充実
→ 区域内の空家・空き店舗の活用件数 など

取組概要



将来像



体制

新潟市スマートシティ協議会

| | |
|-------------------|---|
| 技術提供 | 民間企業・団体 (26団体) |
| 地方自治体 | 新潟市 |
| 地域におけるスマートシティの担い手 | 古町：新潟古町まちづくり(株) ※都市再生推進法人 新潟駅・万代：担う団体を検討中 |
| 有識者 | 新潟大学、事業創造大学院大学 |

連携

モビリティ

新潟都心の魅力向上に資するMaaSデータ連携プロジェクト

R2年度応募内容

- 第1段階（都市局）（決定）
- ・GPS機能を持つ統合アプリの開発
 - ・アプリから行動データを取得して施策効果を分析・検討出来る仕組みを作成
 - ・アプリを通して様々なコンテンツを提供
 - ・GPS付レンタサイクルにより回遊性の検証

- 第2段階（観光庁）（9月中旬に結果発表）
- ・りゅーとびあ前のやすらぎ提の水辺空間を活用した屋外ワークスペース環境の整備
 - ・安心・安全に新潟市の魅力を体験できるバーチャル観光ツアー
(VR機器を使って新潟市の魅力を仮想体験)